

市川市役所の

WORK

～合格は両思い～

あなたの「いち」番であなたの未来を切り拓こう！





大久保 博 市長

# 市長からの ことば

このたびは「市川市役所のWORK」を手にとっていただき有難うございます。

この冊子は、市の仕事や実際に働く職員の姿を紹介することにより、地方公務員を目指す皆さんに市川市への関心を高めていただきたいと思いますと思い作成したものです。市の仕事や実際に働く職員の姿を紹介しておりますので、皆さんが今後進路選択をする上で、この「市川市役所のWORK」が参考となれば幸いです。

地方公共団体においては、地方分権が進んだことにより、果たすべき役割がどんどん増えていっています。もちろん市川市も、市民約47万人の多種多様なニーズに応えるべく、限られた財源の中で効果的かつ効果的な市政運営を行うことが日々求められています。

私は市長就任以来、常に「市民本位」の行政を念頭に置き、さらなる市政の発展に向け取り組んでまいりました。また、職員には「今、市民の皆さんが何を求めているのか」といった視点をもち仕事にあたらせてまいりました。

「市川市に住んでみたい」「市川市に住んでよかった」と思われるまちになるためには、『市川市をより良くしたい』という職員の熱い想いが不可欠です。そのような想いを持つ皆さんにぜひともチャレンジしていただければ幸いです。皆さんと一緒に仕事ができることを本当に楽しみにしています。

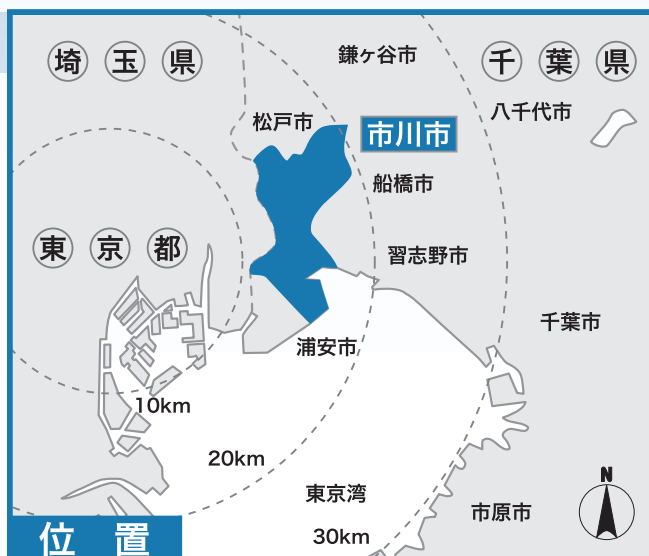


## 市の概要

市川市は、千葉県の西部、江戸川を隔てて東京都と対する千葉県の玄関口です。都心にほど近い文教・住宅都市として発展してきました。都心部と県内各地域を結ぶ広域交通網の集中する位置にあり、東西方向はJR総武線、京葉線などの鉄道や京葉道路、国道14号などの道路があり、南北方向を結ぶ東京外郭環状道路を現在建設中です。

北部には梨栽培などの農業が盛んで屋敷林などの緑も多く、また学校も多い文教・住宅都市です。南部は、東京湾に臨み京葉工業地帯の一翼を担っているとともに、新しい都会的な住宅都市が形成されています。

市川市では、市の木はクロマツ、市民の花はバラ、市民の鳥はウグイス、市民の虫はスズムシが制定されています。



位置



人口 約468,442人



世帯数 222,509世帯



面積 56.39km<sup>2</sup>

人口密度 約8,300人/km<sup>2</sup>  
(平成25年1月末日現在)

# あなたの「いち」番を市川市に！！

市川市は東京に隣接する千葉県の玄関口であり、ベッドタウンとしての役割を担っています。  
都心に位置しながら緑があり、歴史があり、文化があり、色々な一面も持っています。  
約47万人の市民が住み、一人ひとりがそれぞれの想いをもって生活しています。  
より安心・安全に、さらに住みよと思えるまちへと成長させていくためには、  
市川市に精一杯貢献したいという強い気持ちが必要です。  
心から『市川市が「いち」番です!』と胸を張って働いてくださる方を待っています!!



# 市川市役所の仕事

市川市に住み、働き、学ぶ人々のために。  
私たちは陰日向なく様々な市民サービスを提供しています。



## 市役所で働く

市川市職員的主要な職種を紹介します。  
あなたの力が発揮できるフィールドがきっと見つかります。

### ～一般行政職～

事務	土木	建築	電気	機械	化学
様々な職場で窓口や事業運営、情報システム管理に携わります	道路・下水道などの計画や土木工事の設計・工事に携わります	建築規制や公共建築設計・工事、審査・指導に携わります	各種公共施設の電気設計・工事、運転・維持管理に携わります	各種公共施設の機械設計・工事、運転・維持管理に携わります	環境の調査・検査・分析、法令に基づく規制や啓発に携わります
主な配属先 >>>>>>>>>	主な配属先 >>>>>>>>>	主な配属先 >>>>>>>>>	主な配属先 >>>>>>>>>	主な配属先 >>>>>>>>>	主な配属先 >>>>>>>>>
●市長部局 ●議会事務局	●道路交通部 ●水と緑の部	●街づくり部 ●管財部	●環境清掃部 ●街づくり部	●環境清掃部 ●街づくり部	●環境清掃部 ●水と緑の部

### ～専門職等～

保育士	保健師	栄養士	看護師	消防吏員
保育園や福祉施設での保育業務や運営管理に携わります	保健センターなどでの保健指導や相談業務に携わります	保健センターなどでの栄養指導や給食指導等に携わります	保健医療福祉センターなどでの看護業務に携わります	災害現場での消火・救急・救助活動等に携わります
主な配属先 >>>>>>>>>	主な配属先 >>>>>>>>>	主な配属先 >>>>>>>>>	主な配属先 >>>>>>>>>	主な配属先 >>>>>>>>>
●こども部 ●福祉部	●保健スポーツ部 ●福祉部	●保健スポーツ部 ●学校教育部	●保健スポーツ部 ●福祉部	●消防局

これら以外にも、様々な職種の職員が市民サービスを支えるために日々働いています!!  
※全ての職種については毎年採用があるとは限りませんので、ご注意ください。



## 「スポーツは市民を元気にする！」

主事



清田 洋介  
保健スポーツ部スポーツ課  
平成22年入庁

担当している仕事：  
スポーツ施設の整備や施設利用の調整

- ①私の担当する業務は、市内団体がスポーツ施設を利用する際の日程調整や、利用環境の向上を目的としたスポーツ施設の改修・整備です。また、市民の皆さまの体力・競技力向上や健康づくりにつながるよう、主事らしく積極的な姿勢で事務改善にも取り組んでいます。
- ②施設環境の整備や事務改善を行い、市民の方から感謝の言葉をいただくとてもやりがいを感じます。市民サービス向上を達成したことや、職場内でも信頼され責任をもって仕事を成し遂げることができると、達成感を感じ嬉しく思います。
- ③職場内全体がスポーツ振興を目標に、意識を共有して仕事に取り組みよう心掛けています。そのために、自分の考えや根拠を明確に持ち発信することで、周囲に影響を与えられる存在になることを目指しています。
- ④現在の職場は、自分の考えを反映し、協力して取り組むことができるため、自身を成長させてくれる環境であると感じています。自身の向上を目指し、市川市の発展に強い思いをお持ちの方は是非受検してください！



## 「『一期一会』、仕事は出会いの連続です！」

課長



川島 智  
経済部観光交流推進課  
昭和61年入庁

担当している仕事：  
市川市の観光振興、観光交流の推進および管理・調整

- ①観光交流推進課では、市川市の観光資源を広くPRして、市の魅力を伝えていく仕事をしています。また、市民納涼花火大会や市民まつりなど市内で行われるイベントの企画・運営や、観光を通じて魅力あるまちづくりをコーディネートして、地域の活性化を図っています。また、課の職員が力を発揮しやすい環境を整えることも課長としての仕事だと思っています。
- ②イベントの企画・運営は、さまざまな業種の人や多くの市民と協働しながら仕事が進んでいきます。人との出会い、ふれあいの中で、市民に喜んでもらえたとき、笑顔がみられたときに仕事のやりがいを感じます。
- ③仕事をするうえで心掛けていることは、笑顔であいさつすることです。当たり前のことですが、ついつい忘れがちなことです。初めて会ったとき、笑顔で接すれば、以後、気持ち良く仕事ができるものです。
- ④市役所は、いろいろな分野の仕事が経験できます。公務員の仕事は、辛いことも多いですが、やりがいも多い仕事です。自分の働きが直接市民の役に立つ仕事ですから、頑張りがいがありますよ。



## 「“安心できる窓口”を提供します」

主任



澤谷 菜々子  
市民部市民課  
平成19年入庁

担当している仕事：  
窓口対応、戸籍届書の審査

- ①主に戸籍に関する届出の窓口対応、審査をしています。複雑な戸籍の届出も多く、職員で協力し話し合いながら結論を出すこともあります。主任になり後輩も増えてきた中で、まだまだ経験不足ですが相談しやすい身近な先輩でありたいと考えています。
- ②窓口に来る方の婚姻や出生など人生の大きな出来事に関わることができる仕事なので、とても責任を感じますが、その分やりがいのある仕事です。手続きを終えて幸せそうに帰る姿を見たり、ありがとうと声をかけていただいたとき、1番やりがいを感じます。
- ③窓口において心掛けていることは、笑顔と正確性です。間違いないよう、小さなことでも常に確認するよう意識しています。そして、笑顔の対応で、安心して任せられる窓口を目指しています。市役所の窓口の印象を少しでも良いものにしたいです。
- ④市役所には様々な業務があるので常に学び続けることができます。一緒に頑張りましょう。

# 先輩職員からの話

- ①自分の仕事と役割について
- ②やりがいを感じるのはどんな時？
- ③仕事をするうえでのマイルール
- ④市川市職員を目指す人へひとこと

## 「市川市の将来をつくっています」

主幹



小塚 眞康  
企画部企画・広域行政課  
平成2年入庁

担当している仕事：  
総合計画などの計画の策定、進行管理及び調整

- ①30年後の自分のまちを想像したことがありますか？企画・広域行政課は、市の全体的な計画である総合計画の策定や運営を行い、近隣市との連携を図りながら市の将来都市像を描く部署です。このため、業務内容が多岐にわたり、職員一人ひとりが担当を受け持っています。主幹として、各担当職員の仕事の管理や動機付け、政策の立案など業務全般をマネジメントすることが私の重要な仕事です。
- ②様々な行政問題に対して、みんなで解決策のヒントを導いたとき。
- ③「なぜ？」「どうして？」を繰り返すこと。気づきからの発想を大切にすること。
- ④これからの地方行政は、複雑化する行政課題に効率的・効果的に対応しなければなりません。このため、常に新しい発想を心がけ、それを実現する力が求められています。自分が楽しいと思ったことに、どんどんチャレンジしましょう。そうすれば新しい自分に出会い、豊かな発想力も身に付くと思います。



## 「信頼関係を大切にしよう」

主査



染谷 俊存  
行徳支所総務課  
平成10年入庁

担当している仕事：  
予算、契約、自治会事務

- ①予算・決算や契約に関する業務、また、地域で活動する自治会を支援する業務を担当しています。主査とは、業務の直接の担当者となることはもちろんですが、主任や主事の業務内容をチェックする役割も担っていると考えています。
- ②今の業務上、地元の自治会の方々や接する機会が多く、様々な要望やご相談を受けることがあります。対応の結果「ありがとう」という言葉をいただいた時に一番のやりがいを感じます。
- ③仕事をする上で最も重要なことは、信頼関係を築くことだと思っています。そのために、人から何かを頼まれた時に、快く引き受けることを心がけています。それは相手が職員でも市民の方でも同じです。人が何かを頼む時は、助けを求めている時だと考えています。
- ④未来の市川市を楽しくするために、未来の力を持った皆さんをお待ちしています。



## 「子どもの笑顔を守りたい」

副主幹



杉山 育子  
こども部子育て支援課  
平成6年入庁

担当している仕事：  
児童虐待等、子どもに関する相談対応

- ①子育て支援課では子育て家庭を支援するためにさまざまな事業を実施しています。私の担当業務は児童虐待をはじめとする子育てに関する相談対応です。子どもの生命や安全に関する判断が必要な業務なので、適切に遂行するためには職員の円滑なチームワークが重要なポイントです。副主幹として信頼関係のある働きやすい職場づくりに努めています。
- ②相談業務で関わる家庭は、保護者自身が虐待を受けて成長していたり、病気や障害があったり、複雑な家族関係に悩んでいたりと様々な困難を抱えていることがあります。そんな厳しい環境の中にあっても、家族のために真摯に生きる人々に接した時は、自分自身を振り返り勇気づけられる機会となっています。
- ③仕事をするうえで関わる人に対しては、常に相手を尊重して対応することを心がけています。また、自分が苦手と感じる仕事から先にすると、意外に上手くいくことがあります。
- ④市役所は直接市民と接してサービスを提供し、その経験を施策にいかすことができる職場です。仕事を通じて自ら成長し続ける意思を持ち、地域の発展に貢献できる方の活躍を市川市は必要としています。



# 座談会

## 入庁1年目の職員3名に、公務員を志望したきっかけや今の仕事について語ってもらいました!



**谷嶋 大地**

街づくり部建築指導課  
一般行政職(事務)  
法政大学キャリアデザイン学部

一もうすぐ入ってから1年です。素直な感想は?

**谷嶋**：最近は何も仕事を任せられるようになりました。その分責任が重くなってきていると感じるけど、同期や職場の先輩に恵まれて「楽しい」の一言です。

**齋藤**：自分も充実していますね。同期の仲間とはとても仲が良いです。職場の先輩方も、入ってみると思っていたイメージと違って、面倒もよく見てもらって親身してくれますし、職場と同期に恵まれていると思います。

**清水**：私は大学の勉強だけでは全く足りないというのが正直な感想です。これまで管理栄養士試験や卒論のためにかなり勉強した自覚はあったんですけど…。知識だけではなく伝え方も身につけないと先輩方には追いつけないし、いい栄養相談もできないと思っています。

一みんな充実しつつも社会人としてはまだだまって感じているんだね。

大学で学んだことは今の仕事の内容に活かしている?

**谷嶋**：自分は大学で経営学を学んでいたのでも「効率的に仕事やる」と考えながら仕事を進めているところはあるから、少しは結びついてるかな。

**齋藤**：自分は化学ですが、水質検査の仕事が重なります。委託業者の方が適切に採水しているか、指摘するためには知識がないとダメなので。でも、大学で学んだことは仕事となるほんの一部。毎回毎回が勉強ですね。

**清水**：栄養士として、例えば離乳食教室を担当する時、保護者の方にどう伝えるかが課題です。基礎知識は大学で学んでいたのでも、そこは活かしているかなと思います。一生懸命勉強しておいてよかったです。

**谷嶋**：この一年間新しいことだらけです。新しいことを吸収していけば成長につながると思います。その場はたいへんですけど、積み重ねですね。

一社会人としての自覚が出てきた三人にとって、社会人と学生の違いは?

**清水**：責任が…

**谷嶋**：あっ! それ!

**清水**：みんな同じ(笑) 責任だよな。

**齋藤**：学生のときは、もし病気で休んでも自己責任で周りには迷惑かからないけど、仕事は自分が欠けることで職場の先輩に負担をかけることになる。みんなで仕事を進めている、そういう一体感を感じます。

**清水**：風邪とかひけないです(笑)

一「責任」。そこが社会人になると一番違うと。

では、就職先を公務員にした理由とかきっかけは?

**谷嶋**：自分は昔から何でもやってみたいという気持ちがあるので、公務員の事務職だといろんな部署で色々な仕事を体験して幅広い人間になれるのかなあと。それで公務員を志望しました。

**齋藤**：自分は将来も水環境や水質の仕事をしたかったので、企業を就職先にするよりも、水質浄化機器の製造・販売に限られてしまうような気がして。公務員だと、水質検査に行ったり、水環境に関するイベントを催したり、環境の全ての分野を学んで仕事できるので、幅広い仕事ができる魅力と好奇心から市役所を目指すことにしました。

**清水**：栄養士や管理栄養士の就職先は色々あるんですが、実習先の保健所に来られていた保護者の方がとても安心した様子で帰る姿を見て、こういうふうになんか役に立てるんだって感動して…そこで行政の栄養士になろうと思いました。

**齋藤** **谷嶋**：おぉ～、いい話だ!(一同感動)

一市川市で働きたいと思っていた?

**清水**：私はこれまで市川に住んでいて、保育園や様々な施設、様々な職員の方や市民の方にもお世話になってきたので。ここで働いてお世話になった人に還元したいと思いました。

**齋藤** **谷嶋**：…いい話だ!

**谷嶋**：自分は市川市在勤の祖父に薦められて、祖父母に里見公園に花見に連れて行ってもらったり、市川にはなじみがありました。合格して祖父が一番喜んでました!

**齋藤**：自分は毎日市川を通過して大学へ通学していて、緑が多いイメージがありました。いろんな市を調べた中で、他に比べて環境政策に力を入れている市川市で職員として働きたいなと思いました。

一入庁してから今まで一番印象的な出来事は?

**谷嶋**：事務職の若手の先輩が同じ建築の部署で第一線でバリバリ働いていることに驚きました。自分もできるかも!って希望を持たせてくれました。

**齋藤**：今住んでいる建物の排水設備の検査をしました。貴重な体験でした。この仕事も市役所の職員がやっているんだなって思ったり、多くの仕事が民間委託されていたり。市役所の内側がわかってきました。

**清水**：栄養士の仕事以外で、花火大会や消防訓練、選挙事務も経験しました。栄養士である前に市職員である実感しました。たくさんの職員が様々な仕事をして市川市を支えてくれて、その中で自分は成長してきたんだなって改めて思いました。



**齋藤 久登**

水と緑の部河川・下水道管理課  
一般行政職(化学)  
千葉工業大学工学部

一社会人になる前に経験しておきたかったことは?

**谷嶋**：やっぱり海外旅行ですね。海外にバックパッカー一つで旅行に行くことができなかったのは、学生時代唯一の心残りですね。

**清水**：私も。あとボランティアとか、時間があるうちに色々やっておけばよかったな。

**齋藤**：実際、入庁してからのほとんどが初めて学ぶことでした。やっぱり仕事と勉強は別だなって。学生時代はその時にしかできないことがいいかかって思いました。

**清水**：勉強だけじゃなくて、人間性を作る部分ですね。

一最後に、未来の後輩に向けて一言ずつ。

**齋藤**：どんな職員を目指すかにつながるんですけど、同じ職場に知識が豊富で下水道のプロフェッショナルと呼べるほどの先輩がいるので、自分も下水道のプロになりたいと思います。でも、将来的には環境清掃部に行くこともあるだろうと思っているのですべての環境のプロフェッショナルになりたいです。一人ひとりが目指すプロフェッショナルがあると思うんです。それぞれが目指すプロフェッショナルになれば市川市はより良い市になると思うんですね。なので、これから入る後輩にもそれを一緒に目指そうといいたいです。一緒に目指してくれる後輩を待っています。

**清水**：偉そうなこと言えないんですけど…どんな仕事をするのでも一人ではできないので協調性のある人と働きたいなと思います。

**谷嶋**：協調性は大事だと思います。職場の先輩や他の部署の方々とも仕事がしやすくなりますし、仕事のモチベーションも上がるので。人と人のコミュニケーションを大事にして働こうということを伝えたいです。仕事は大変だけど、仲間がいるから。

**齋藤**：そこに仲間がいるから(笑)

一市役所は幅広い仕事があるので、どこかでプロになってもそれでは終わらないし、一人の力で解決できるような容易な仕事でもない。まだまだ未開のフィールドがあるので、1つの物事を様々なプロの視点で多角的に見ることができるようになってください。それがきっと困難な状況を打開する力になると思います。

### 採用担当者の本音



よく耳にする「人物重視」という言葉ですが、その「人物」はありのままの本当のその人である必要があります。

面接試験ではいかに面接官に自分の良さを伝えるかがポイントとなると思いますが、よく見せようと作り込み姿は不自然に映るものですし、逆に自分のマイナス面を見せないように取り繕う姿も面接官には透けて見えてしまうものです。

ぜひ皆さんには、私たちにありのままの本当の姿を見せてください。素の自分を見せて、ダメなら諦める。それくらいの気持ちで受験して欲しいと思っています。就職すること自体が難しいこの不況の中で、公務員を目指す皆さんの「何とかして合格したい」という気持ちは痛いほど伝わってきます。

しかし、大事なことは、合格がゴールではなく新しいスタートだということです。最終合格を得たその時点で、市川市職員として全ての市民のために職務に専念していく、そういう人生への道筋が見えてくるのです。

自分のストロングポイントもウィークポイントも一緒に働く同僚には理解してもらいたい、そんなまっすぐ伸びしろを感じることができる人を、そして、心の底から「市川市が第一志望です!」と言ってくれる人を、私たちは望んでいます。

## 市川市東山魁夷記念館 Higashiyama Kai Memorial Hall

<http://www.city.ichikawa.lg.jp/higashiyama/>

20世紀の日本を代表する日本画家である東山魁夷が生涯の大半を過ごしたゆかりの地に、「人間・東山魁夷」をコンセプトに作品や資料を展示し、偉大な業績を顕彰しています。

〒272-0813 市川市中山1丁目16番2号  
電話：047-333-2011



開館時間：午前10時～午後5時  
※入館は、午後4時30分まで  
休館日：月曜日（祝休日にあたる時は、直後の平日）

## 市川市役所のWORK

**発行** 平成25年3月 市川市役所 総務部 人事課  
〒272-8501 千葉県市川市八幡1丁目1番1号  
Tel. 047-334-1102

- 掲載内容については市川市役所人事課にお問い合わせください。
- 掲載されている広告は情報としてご活用ください。  
広告内容については各広告主にお問い合わせください。

**レッサーパンダがいっぱい!**

全群で12頭!

**市川市動植物園**

千葉県市川市大町284番地 047-338-1960

かく まつ じゃく

## 市川市郭沫若記念館

市川市郭沫若記念館は、中国・四川省樂山市出身の文学者・歴史学者・政治家である郭沫若氏の旧宅を移築・復元し、整備したものです。

○開館時間 午前9時～午後5時  
(入館は午後4時30分まで)

○休館日 月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始

〒272-0826 市川市真間5丁目3番19号  
☎047-372-5400 交通案内 京成市川真間駅から徒歩約15分  
J R市川駅から徒歩約20分

